

13:00～

第1セッション

第1会場

座長 京都きつ川病院 高須 梨香子

- 1 運動パターンの再獲得と足関節の安定化が歩容の改善に繋がり適切な荷重が可能となった症例
学研都市病院 竹澤 真智子
- 2 麻痺側の外果骨折を伴った脳梗塞急性期症例の治療アプローチ
京都民医連中央病院 貝瀬 有妃
- 3 自宅における寝室とトイレ間の歩行が困難であった左大腿骨転子部骨折術後の一症例
田辺記念病院 原田 尚子
- 4 立位練習により意識レベル改善がみられた心原性脳塞栓症急性期の一例
舞鶴医療センター 植田 和弥
- 5 体幹筋・股関節外転筋出力低下により跛行が生じた症例
～腹斜筋・中殿筋に着目して～
洛西シミズ病院 三島 一成

13:00～

第2セッション

第2会場

座長 京都大原記念病院 中村 圭

- 6 大腿骨頸部骨折術後患者の自宅復帰を目指して
～移動手段獲得のため歩行に着目して～
丹後中央病院 藤田 圭佑
- 7 麻痺側への体幹ふらつきを呈した症例 麻痺側膝関節に着目して
洛西シミズ病院 樋口 恵理
- 8 右人工骨頭全置換術後患者における自覚的脚長差に対する一考察
～座位時の術側アライメントに着目して～
学研都市病院 杉山 主馬
- 9 左変形性股関節症を呈し人工股関節全置換術を施行した症例
～術前後の左股関節周囲痛に着目して～
舞鶴赤十字病院 谷 凌和
- 10 降段動作の右下肢支持期において左前方への不安定性を認めた左脳梗塞の一症例
田辺記念病院 前田 眞子

13:00～

第3セッション

第3会場

座長 京都大学医学部附属病院 梶本 泰志

- | | | | |
|----|--|----------|-------|
| 11 | 左恥骨骨折を呈した症例について
～自宅復帰に向け歩行の安定性向上を目指す～ | 京都大原記念病院 | 山田将太郎 |
| 12 | 脳血管患者における注意障害にアプローチした症例
～課題難易度とフィードバック教示方法に着目して～ | 京都博愛会病院 | 和田寛生 |
| 13 | 移乗動作における方向転換時に左後方への転倒傾向を認めた右大腿骨頸部骨折術後の一症例 | 田辺中央病院 | 丸山祥平 |
| 14 | 膝蓋骨骨折術後の歩行の実用性獲得に着目した症例 | 丹後中央病院 | 岡出景輔 |
| 15 | 腰部脊柱管狭窄症により足趾の筋力低下、感覚障害を呈した症例
～足趾トレーニングが歩行能力に及ぼす影響について～ | 学研都市病院 | 東野一成 |

14:10～

第4セッション

第1会場

座長 田辺記念病院 熊本 佳子

- | | | | |
|----|--|-----------|------|
| 16 | 転倒による慢性硬膜下血腫を呈した症例
～装具作成による歩行動作の改善を目指して～ | 京都大原記念病院 | 足立舜樹 |
| 17 | 下腿開放骨折を受傷し60日間の固定により膝関節に可動域制限が生じた症例
～屈曲角度に着目して～ | 八幡中央病院 | 坂本絢美 |
| 18 | 大腿切断に至った中年期男性の身体能力改善に向けて | 学研都市病院 | 藤井義裕 |
| 19 | 脳梗塞発症に伴う変形性膝関節症により歩行動作が困難となった症例 | 京都民医連中央病院 | 山藤健人 |
| 20 | 左ラクナ梗塞発症後に右脛骨天蓋骨折を受傷した症例
～足関節に着目して～ | 洛西シミズ病院 | 藤本亮平 |

14:10～

第5セッション

第2会場

座長 洛西シミズ病院 池田 直人

- | | | | |
|----|---|-----------------|-------|
| 21 | 術前から膝痛と両下肢筋力低下を有していた人工股関節全置換術後症例
～歩行練習に着目して～ | 学研都市病院 | 竹田 早希 |
| 22 | THA 施行後の杖歩行獲得に向けて
～足関節機能に着目して～ | 京都近衛リハビリテーション病院 | 吉田 周平 |
| 23 | 注意障害の為リハビリ介入に難渋し環境設定を実施した症例 | 京都大原記念病院 | 林田 雅子 |
| 24 | 第3腰椎破裂骨折を呈し腰椎後側方固定術を施行した症例 | 丹後中央病院 | 白崎 亮汰 |
| 25 | 右椎骨動脈解離によるくも膜下出血を発症した症例
～姿勢戦略獲得に向けた運動学習～ | 京都協立病院 | 栗原 弘樹 |

14:10～

第6セッション

第3会場

座長 京都岡本記念病院 高橋 慎太郎

- | | | | |
|----|--|----------|-------|
| 26 | 左膝関節全置換術を施行した症例
～屋外約800mの歩行の獲得に向けて～ | 丹後中央病院 | 鳥山 元気 |
| 27 | 大腿骨転子部骨折を受傷しPFNAを施行した症例
～移乗動作に着目して～ | 洛西シミズ病院 | 新井 彬恭 |
| 28 | 独歩の安定性低下を認めた右大腿骨転子部骨折術後の一症例 | 田辺記念病院 | 松永 昂陽 |
| 29 | 股関節の柔軟性に着目した人工股関節全置換術後の症例 | 学研都市病院 | 今西 良作 |
| 30 | 疼痛軽減後に右立脚期に体幹の側屈が現れた症例について
～機能面に着目し、心因的要因が残存した～ | 京都大原記念病院 | 岸 佑一 |

15:20～

第7セッション

第1会場

座長 京都医健専門学校 南條 千人

- 31 安全な屋内移動の獲得を目指した症例
～感覚入力により気づきを促した介入について～
京都大原記念病院 本山 莉奈
- 32 T字杖歩行における右立脚中期に右側方への転倒傾向を認め
安全性が低下した右大腿骨転子部骨折術後の一症例
田辺記念病院 西村 公稀
- 33 腰椎後方除圧固定術後の歩行改善を試みた一症例
～立ち上がり動作練習に着目して～
学研都市病院 下田 優也
- 34 呼吸苦を呈する慢性心不全患者に対してポジショニングやベッド周囲環境に着目した一症例
～能動的な動作遂行を目指して～
舞鶴赤十字病院 高見 菜々子
- 35 ゲイトソリューションを用いた治療に難渋した脳卒中片麻痺患者の一症例
京都協立病院 坂井 直

15:20～

第8セッション

第2会場

座長 丹後中央病院 坂根 孝司

- 36 右腱板損傷・右上腕二頭筋長頭腱炎が生じた一症例
～上腕骨頭前方変位に着目して～
学研都市病院 秋田 晋吾
- 37 急性期重度片麻痺例に対して課題指向型に訓練を実施した一例
京都岡本記念病院 宮田 裕輔
- 38 左被殻出血を発症し右片麻痺を呈した症例
～実用的な歩行手段としての確立に難渋～
京都大原記念病院 浅井 雄士
- 39 片側全人工股関節置換術後療法として骨盤前傾位に注目して介入した小経験
舞鶴共済病院 藤崎 大地
- 40 右立脚初期から中期において骨盤右回旋が強まることで
歩行動作の遂行が困難であった左視床出血による右片麻痺の一症例
田辺記念病院 伊藤 秀平

15:20～

第9セッション

第3会場

座長 田村クリニック 正意 敦士

- | | | |
|----|--|--------|
| 41 | 右視床出血による端座位保持困難に対し、訓練内容の再検討より改善がみられた一症例
吉祥院病院 | 浅岡 紘基 |
| 42 | 右膝関節全置換術を施行した患者の屋外歩行の安定性を求めて
～独歩再獲得に向けて歩行に着目して～
丹後中央病院 | 吉岡 寛文 |
| 43 | 頭部外傷により覚醒レベル低下し基本動作に全介助を要した症例
～座位保持獲得を目指して～
洛西シミズ病院 | 飯尾 大樹 |
| 44 | 足部へのアプローチにより上部体幹のアライメントが変化した一症例
学研都市病院 | 吉田 彩夏 |
| 45 | 水頭症を呈し、洗濯動作を中心に家事参加に向けて介入した症例
京都大原記念病院 | 瀬戸 あかり |

16:30～

第10セッション

第1会場

座長 学研都市病院 新明 俊英

- | | | |
|----|---|--------|
| 46 | 左下肢骨折を呈した症例
～安定した歩行の獲得に向けたアプローチを実施～
京都大原記念病院 | 平岡 拓実 |
| 47 | 第1腰椎圧迫骨折を呈し、起立動作に着目した一症例
洛西シミズ病院 | 小野 雄太郎 |
| 48 | 右内包後脚梗塞により左片麻痺を呈した症例
～介入方法に難渋した点に着目して～
京都近衛リハビリテーション病院 | 山根 大和 |
| 49 | ハムストリングスと大腿四頭筋の共同収縮により
踵接地期の不安定感が改善した人工膝関節全置換術術後の一例
田村クリニック | 安原 遼太 |
| 50 | 両踵骨開放骨折を受傷し外果部が残存した症例
～痛みの軽減とパフォーマンスの向上を目指して～
八幡中央病院 | 竹内 鴻志 |
| 51 | 立ち上がり動作時に左後方への不安定性を認めた右大腿骨転子部骨折術後の一症例
田辺記念病院 | 岸下 岬 |

16:30～

第 11 セッション

第 2 会場

座長 田村クリニック 寺山 佳佑

- | | | | |
|----|---|-----------|--------|
| 52 | 末梢神経麻痺による著明な筋力低下を呈すも自宅退院に至った大腿骨頸部骨折術後症例 | 学研都市病院 | 山崎ちあき |
| 53 | 降段動作の右制御下降期において左後方への不安定性を認めた第 2 腰椎椎体骨折の一症例 | 田辺記念病院 | 大西 佑 和 |
| 54 | 疼痛への恐怖心が強い右大腿骨頸部骨折を呈した症例
～術後疼痛に対する介入方法の検討～ | 京都大原記念病院 | 筒井 友 美 |
| 55 | 脳卒中重症例の自宅退院に向けた取り組み
～妻に寄り添って～ | 京都武田病院 | 水野 浩 道 |
| 56 | 左 Wallenberg 症候群により lateropulsion を呈した一症例 | 京都民医連中央病院 | 谷口 功 樹 |
| 57 | 疼痛の訴えが強く右下肢荷重不十分であり免荷歩行装置にて歩行能力向上を目指した一症例 | 洛西シミズ病院 | 古川 滯 |

16:30～

第 12 セッション

第 3 会場

座長 済生会京都府病院 濱崎 静香

- | | | | |
|----|---|-----------|---------|
| 58 | 右ラクナ梗塞により重度左片麻痺を呈した症例
～座位アライメントの改善により ADL 向上がみられた症例～ | 京都民医連中央病院 | 林 田 悠 弥 |
| 59 | 左大腿骨頸部骨折を受傷しハンソンピンによる骨接合術後に弾発股が発生した症例の一報告 | 八幡中央病院 | 山 本 絢 菜 |
| 60 | 右腰背部の急性腰痛にて歩行障害を呈した症例 | 長岡京病院 | 本 莊 和 也 |
| 61 | 認知症の人工骨頭置換術後症例のトイレ動作再獲得について | 学研都市病院 | 吉 村 顕 |
| 62 | ポジショニング・座位訓練による筋緊張の変化に着目した症例 | 京都協立病院 | 横 井 洸 詩 |
| 63 | 右大腿骨転子部骨折後に転倒し左大腿骨頸部骨折を呈した症例
～日常生活における転倒リスク軽減に着目して～ | 京都大原記念病院 | 井 上 郁 美 |